

衣川台なまず通信

発行 衣川台自主防災部

発行日 平成 29 年 7 月 1 日

「なまず通信」をご家族で愛読を

筆頭副部長 上田 孝

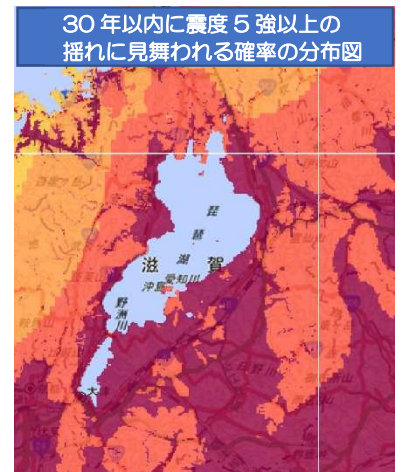
「巨大地震は起きるか」このことについては、M9以上の南海トラフ地震が今後30年間に起こる確率は26~100%と予測されており、また実際にこの20年余で阪神、東北、熊本と3つの大きな地震が起きていることから「あり得る」のではないかと感じています。



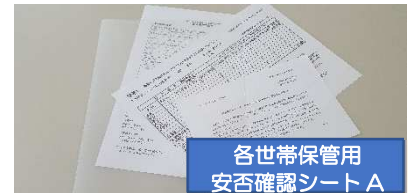
では、巨大地震が起きれば、どうなるのか。そのとき、どうすればいいのか。また、平時に何をしておかねばならないのか。なまず通信は、それを教えてくれる身近な「バイブル」です。

どうぞ、ご家族そろって愛読ください。

今年度、クリアフォルダに入れて「安否確認シートA」(各グループ内の世帯と人員を示したものを全戸に配付しますので、なまず通信も一緒に綴じ、ときどき、読み返してみてください。



出典 J-SHIS 地震ハザードステーション



各世帯保管用 安否確認シートA

平成29年度グループリーダー(以下GLという)紹介

H29年度安否確認・共助 グループリーダー選出 <H29年度>

2017年4月30日現在

「まさか!?!」の時に頼りになるのは、やはりご近所さんです。

衣川台では、各組のご近所同士でグループを作って地震や災害の時に被害の状況やケガなどの確認や、要援護者などの避難支援等を行うためにGLをお願いしています。

本年度のGLは、右図の方々ですのでよろしくお願いたします。

	1組		2組		3組		4A組	
組長	松田八郎		神谷孝義		伊藤 建		宮下 司	
1G	松田八郎	新	津谷美雅子	新	伊藤 建	留	小島礼子	留
2G	瀨上大	新	前田祐一	留	浅木一博	留	三村比呂志	新
3G	小城章史	留	堀内敦司	留	進藤昭次	新	矢根新也	留
4G	—		中村浩二	留	部谷 智	留	田村日出夫	留

	4B組		5組		6組		7組	
組長	山崎純敬		濱野正平		八塚剛志		山川 孝	
1G	西井大輔	新	喜多靖子	新	田中志保	留	中島亮二	新
2G	田村 誠	新	吉田亘利	留	岩城 悟	留	森 勝彦	留
3G	—		石川健次郎	留	田村俊文	留	山川 孝	新
4G	—		—		畠中二夫	留	糟谷和宏	留
5G	—		—		—		安田昭三	留

	8組		9組		10組		11組	
組長	渡辺美穂		上田利明		上西義孝		宮本茂美	
1G	増田 新	留	前田知子	留	池田 明	留	中島陽子	新
2G	大口正勝	留	小倉康義	留	駒井 清	留	小野富造	留
3G	忠地正敏	留	上田利明(*)	4G	水島見一	留	栗田和夫	留
4G	中山信彦	新	高瀬拓夫	留	中嶋啓吾	留	牛尾定勝	留

	12組		13組		14組		15組		
組長	近藤光雄		須藤 功		中原元彦		加藤 康		
1G	新宅亜也	留	北見範年	留	吉田 勝	留	松浦武夫	新	
2G	井上康博	留	須藤 功	留	堀田泰業	留	石原正宏	留	
3G	金 明秀	新	吉田孝之	留	草野 豊之	留	江原 学	留	
4G	—		須藤功(*)	2G	新	木下昭一郎	留	伊井英夫	留
5G	—		—		岡村悦道	留	小長谷雅子	留	

(敬称省略)

「火災予防」と「初期消火」の重要性

消火班班長 山根

先般のロンドンのマンション火災は、本当に“火”の怖さをあらためて、考えさせられました。火災とは、文字通り「火による災い」で、「火事」と呼ばれることが多いですが、一言で火災といっても、ボヤのように規模も被害も小さいものから、今回のように、多くの人命や財産を奪ってしまう大規模なものまで様々です。何といても「火災」を起こさない、万一、火災になりそうになったら、早めの対応が必要なことは言うまでもありません。衣川台自主防災部では、「火災予防」と「初期消火」の大切さを知っていただくために、様々な活動をしています。皆さんも、「防災マニュアル」を参考にして、日ごろから注意してくださいね。



出典 ANNニュース

- 1、火災を発見した時
大声で周囲へ知らせる。
- 2、初期消火
水バケツ 消火器は準備されているか。
- 3、119番通報
火災発生現場、住所を知らせる
負傷者を知らせる。
- 4、避難時の注意
煙を吸わないよう姿勢を低く口、鼻にタオルを充てる
一度避難したら再び中へ戻らない。

- △自宅火災に備える
- △燃えやすい物を置かない
- △警報器は作動するか
- △消火器は扱えるか

防災マニュアルより抜粋



防災パトロール・第1回防災訓練・第2回防災訓練

1. 防災パトロール 5月13日(土) 午前9時～10時40分
悪天候下、自治会組長10名、防災部役員15名が平時の環境保全の為、お互いにコミュニケーションをとり衣川台を巡回しました。
2. 第1回防災訓練 7月2日(日) 午前8時30分～11時30分
内容：安否確認訓練及び、要援護者避難支援の講習訓練などを行います。あんしんネット堅田の指導員さんより、いざという時の車椅子取り扱いの方法や乗降介助、段差や坂道の搬送などの講習を予定しています。
3. 第2回防災訓練 10月22日(日)予定
内容：初期消火活動、救出救護活動等。



活動員募集中！！



いざと言う時の
災害には、多くの
支援が必要です。
ご協力をお願いします。

＜防災部事務局長 田村（修） ☎573-4435 迄＞

編集後記

近年「ゲリラ豪雨」という言葉をよく耳にします。
“予測が困難な、突発的な局地的な豪雨”の俗称とのことで、気象学的には明確に定義されておらず、気象庁はこの言葉を用いていないようです。梅雨のこの時期でも、時に、大きな雷(ひょう)という氷のかたまりが降ってくることもありますので、その時は怪我にも注意しないといけませんね。

(6組、永井)